

令和4年度 第1学期終業式式辞

不安定な天候が続くなか、本日1学期終業式を迎えました。先ほど、全国大会・インターハイに出場する生徒諸君の壮行会を行いました。全国には手が届かなかったものの、近畿大会出場する（出場した）人たちも多くいます。あらためて、日頃の練習、努力の成果が実ったことを讃えたいと思います。

また、学習成績の方も成果が表れつつある人、十分に学習に取り組めていない人など様々だとは思いますが、今ある自分をしっかりと自己評価することで、次へのステップにつなげてくれることを期待します。

さて先日、『100 Things Successful People Do（成功者がしている100の習慣）』という本を斜め読みをしました。著者は1967年イギリス生まれのナイジェル・カンバーランドという人で、ケンブリッジ大学を卒業後、大手企業に就職され、その後、メンタリングやリーダーシップ・コーチングの分野において世界的に活躍されています。

ここでいう「成功」とは、「目的や目標、夢、希望を実現すること」とされていますが、その具体的な定義は、当然一人一人異なります。高2の学年では七夕の笹に願いを込めて短冊付けていましたが、その願が叶うことが成功かもしれませぬ。限られた時間で100の習慣をすべて紹介できませんので、3つばかり話したいと思います。自分にとって「成功」とは何かを考えながら聞いてください。

まず、1つ目の習慣は「誠実である (Tell the truth)」こと。「成功する人は「自分に嘘をつかない」をモットーにし、成功しない人は軽はずみに嘘をつく。」という習慣があるらしい。

生まれてから今まで嘘をついたことのない人いますか。嘘には様々な種類があります。小さく些細なものもあれば、大きく甚大なものもあります。善意から生まれた「無害な」な嘘も、嘘は嘘です。ましてや人を巻き込むような、人を傷つけるような嘘は許されるものではありません。

私達は今、SNS上で嘘の情報がまことしやかに流れたり、何の根拠もない情報が拡散されたりする時代に生きています。そうしたなかで、嘘をつくことの罪悪感が薄れているかも知れませぬ。私達は嘘がばれたときのことを想像し、それが自分にもたらす結果を考えなければなりません。最悪なことは、嘘がばれないように、また嘘をつく。こうした悪循環に陥ってしまえば、本当に不幸です。ならば、できる限り正直で誠実であるべきだという当たり前のことを大切にしたいものです。

2つめの習慣は「人気ではなく、人格に注目している (Focus on character not popularity)」ということ。「成功する人は正しい人間になろうとし、成功しない人は「いいね」を追い求める。」と述べています。

すべての人がそうではありませんが、若者の多くは「いいね」の文化のなかで暮らしていると言えるかもしれません。フェイスブックやツイッター、インスタグラムをやっている人は肯定的なコメントや「いいね」を期待しています。情報化が進んでいる今、視聴回数の多さや「いいね」をたくさん得ることが無条件にいいことだという考えがどんどん蔓延しています。しかし、この種の人気は、長続きしないし、多くの人はその瞬間の興味や面白さで「いいね」ボタンをクリックしただけだと指摘しています。

米国のあるジャーナリストは「名声はすぐに蒸発し、人気は事故のようなもので、富は羽根をつけて飛んでいく。いつまでも残り続けるのは、人格だけだ」と指摘します。

自分を大切にし、自分を受け入れ、自分にとっての正しい選択をすることが重要です。「成功する人は正しい人間になろうとする。」自分の人格を高める生き方を心がけたいものです。

成功者の習慣の3つめ、「未来をつくる (Create your future)」です。「成功する人は自ら未来をつくり、成功しない人は未来を運に任せる。」とのこと。

一見すると成功者は、運がいい人のように見えます。しかし、実際はその運をつかむための長年の努力があったことを見逃してはいけません。成功者とは、運を実力でつかみとる人たちのことです。夢や目標の実現を目指すには「不運を嘆くのではなく、自分の未来をつくる」と本気で信じること。責任から逃れ、言い訳をし、周りのせいにするのは簡単ですが、それよりも、あなたの夢の実現を支えてくれる人たちを大切に、感謝しましょう。グラス半分の水を見て、「半分しか入っていない」とネガティブに考えるより、「半分も入っている」という考え方の方が、より幸せになれるのかも知れません。

米国の心理学者、ウィリアム・ジェームズは、「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」と言っています。

今何かに悩んだり、思うように行かないなと思っている人は、参考にしてください。誠実に生きている人は、今の自分を信じて突き進んでください。

話を変えます。コロナ感染のことです。1年前はデルタ株が話題になっていました。現在は、全国的にオミクロン株の中でも「BA.5株」が急拡大し、第7波に入りました。感染率も高く、重症化も懸念されています。

明日から夏休みといえども、夏期講座・補習等で7月末までは普段どおり登校することになります。また、学年によっては、外部から講師の方に来ていただいたの講座や講演会など、大変有意義な学びの機会も計画されています。そうした学びを安心して受講できるよう、部活動の時も含めて日頃からの感染対策をこれまで以上に徹底してください。特に友達と食事をする場面を極力避け、食事が必要な場合は、大きく間隔を開け、黙食を心がけてください。制限された不自由な日々が続きますが、皆さんの理解と協力をお願いします。

高校3年生は本格的な受験対策をさらにアップさせる時期です。「夏を制するものは、受験を制す」と言います。もう一つ、成功者の習慣として、「成功する人は、朝を制することで一日を制する」とされています。共通テストまで「あと178日。」「まだ178日もあります。」現状をポジティブに捉え、できることを着実にやり、成功への道を歩み続けてください。

皆さんにとって、この夏休み、事故に気をつけ、健康で意義ある期間にしてくれることを期待して、私の話を終わります。

以上